

教科用図書調査に関する報告書

教科	特別の教科 道徳
----	----------

発行者 略称	教科書名	選定委員から付された意見
東書	新編 あたらしいどうとく 1 新編 新しいどうとく 2 3 4 新編 新しい道徳 5 6	<ul style="list-style-type: none"> 目次の他に、教材を4つの観点から分類したページがあり、何について学ぶのかがわかりやすくなっている。また、4つの観点に沿って教材がバランスよく掲載されている。 以前より使用されている資料が掲載されているが、ブラッシュアップされているため、より子どもにより理解しやすく、読みやすいものとなっている。 いじめに関する教材が掲載されているが、直接的な問題を取り上げている教材はやや少ない。 「演じて考えよう、やってみて考えよう」「問題をみつけて考えよう」などの多様な表現活動が紹介されており、それぞれの教材にふさわしい具体案が示されている。
教出	しょうがくどうとく 1 はばたこうあすへ 小学どうとく 2・3 はばたこう明日へ 小学道徳 4・5・6 はばたこう明日へ	<ul style="list-style-type: none"> 1時間の最後に設定されている「深めよう」で、学んだことを今後の生活に繋げたり、広げたりすることができる工夫がなされている。 情報モラルに関連した教材が1学年に1つ取り上げられている。日常生活に即した内容となっているため自分のこととして課題に向き合うことができる。 世界人権宣言が大きく取り上げられており、読み物資料として有益なものとなっている。 教材の下部に難しい言葉の意味が表記されており、教材理解の手助けとなっている。
光村	どうとく 1・2・3 きみが いちばん ひかるとき 道徳 4・5・6 きみが いちばん ひかるとき	<ul style="list-style-type: none"> 話し合い活動を重視した教材が多い。また、「考える準備体操」のページでは話し合いの具体的な方法が提示されており、考えを深める手助けとなっている。 1時間の最後に設定されている「つなげよう」で、これまでの生活を振り返ったり、これからの生活について考えを深めたりすることができる工夫がなされている。 以前より使用されている資料が掲載されているが、ブラッシュアップされているため、より子どもにより理解しやすく、読みやすいものとなっている。 取り上げられている教材の価値項目のバランスが良く、子どもたちが身近に考えられる教材が多い。

日 文	しょうがくどうとく いきるちから 1 しょうがくどうとく いきるちから 1 どうとくノート 小学どうとく生きる力 2・3 小学どうとく生きる力 2・2 どうとくノート 3・3 どうとくノート 小学道徳 生きる力 4・4 道徳ノート 5・5 道徳ノート 6・6 道徳ノート	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の最初に道徳の学び方が掲載されている。自分の考えを基に、考えを深めていく方法が写真などを使って分かりやすく示されている。 いじめに関する教材を重点的に取り上げている。また、内容についても子どもたちの日常生活に即した内容が具体的に描かれている。また、6年に掲載されている「いじめと法律」は、いじめは犯罪であることについて深く考えさせる内容となっている。 「考えてみよう」「見つめよう」「生かそう」の場面で自分の生活に落とし込むことができる。 別冊で道徳ノートがついている。 今日的な課題であるジェンダーに関する教材が取り上げられている。
光 文	しょうがく どうとく ゆたかな ころ 1ねん・2年 小学どうとく ゆたかな心 3年 小学道徳 ゆたかな心 4年・5年・6年	<ul style="list-style-type: none"> 4つの観点に沿って教材がバランスよく掲載されている。 表紙、裏表紙が道徳の価値項目に関連したストーリー性のあるイラストが描かれている。 どの学年も学習して学んだことを今後の生活に繋げたり、広げたりする項目が示してある。 6年にLGBTに関する内容が取り上げられている。いろいろな立場の人と共生する社会を作っていくことが求められている中、人権教育としても必要である。 1年から情報モラルに対応した教材がある。
学 研	新版 みんなのどうとく 1・2・3 新版 みんなの道徳 4・5・6	<ul style="list-style-type: none"> 自他の生命について深く考えることのできる人権・福祉に関する内容が多く取り上げられている。赤ちゃんの等身大の写真は子どもに「いのち」の大切さを実感させるのに有効な資料である。 いじめを取り上げた教材は、子どもが自然と考えたくなるような内容のものが多く、また、「いのち」と「いじめ」をつなげて考える教材も掲載されている。 地震、震災をテーマとした資料が多く取り上げられている。 学んだ価値をさらに深めるための特設ページ「心のパスポート」が多くの教材で示されている。